

ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

フォームで学校評価に挑戦

第1学年・学活

【Google フォーム】

・一人一人にキーボードが印刷されたパスワードカードを渡し、それを見ながらパスワードの入力ができるようにした。

・事前にフォームを使った簡単なアンケートで、タップの練習や送信の経験をさせた。その後、実際の学校評価を実施。教師用端末をテレビ投影しながら、一問ずつ一緒に取り組んだ。



わっかでへんしん

第2学年・図工

【ミライシード】

・ぼうしやブレスレットなど、紙のわっかで装飾品を作った。タブレットを使って自分が変身した姿を撮影した。取り込んだ画像を、オクリンク画面共有を活用してクラスに紹介した。

・ワークシートに紹介された「わっかでへんしん」の工夫した点やまねしたいところを記入し、評価に活用した。



ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

目覚まし時計

第4学年・道徳

【Jambord】

・各児童の意見（立場）を全体で視覚的に把握できるように、ジャムボードを使用した。画面上の付箋に児童が意見を書き込む活動だと、求められるタイピングスキルが高いため、入力が活動のメインになってしまう。

・予め1つ1つの付箋に個人名を入力したものを担任が用意しておき、児童がその付箋を「賛成・反対」などのエリアに移動して、意見表明ができるようにした。立場が明確になるので、意図的指名に生かすことができ、理由を聞き合うなど話し合いを深めることができた。



デジタル連絡帳（学級・学年サイト）

第4学年

【サイト】

・これまで板書して手書きで書き写していた連絡帳を、「〇年〇組サイト」としてデジタル連絡帳にした。閲覧確認のフォームを埋め込み、確認状況を把握できるようにしている。

・サイトの特性を生かし、学習で参考となるリンクを掲載したり、学年全体に共通する情報（ツルレイシの観察記録や、ALTのビデオ動画等）は学年サイトに掲載してリンクしたりするなど、学級生活の玄関口として活用が期待される。



・手書きの連絡帳と異なり、細かく丁寧に連絡を書いたり、文字サイズや文字色で強調したりできる。

ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

小数のかけ算

第5学年・算数

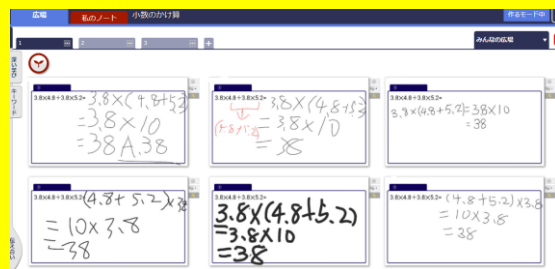
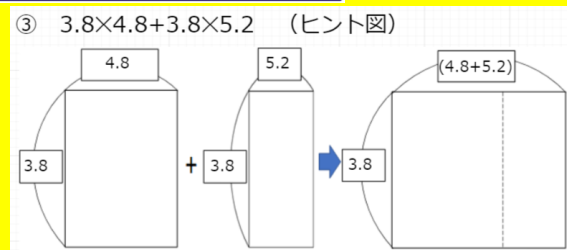
【ミライシード】

・学習した「計算のきまり」を使って問題を解く。

分らない児童には、ヒント図のカードが届くので、それを参考にして解く。

・解いた自分のカードを広場に送ると、他の人の解答を見ることができる。解答を共有し、「計算のきまり」がどのように使われているか確認した。

$$\begin{aligned} 3.8 \times 4.8 + 3.8 \times 5.2 &= \\ 3.8 \times (4.8 + 5.2) &= 3.8 \times 10 \\ &= 38 \end{aligned}$$



小数のかけ算

第5学年・算数

【ミライシード】

・整数×小数の計算の仕方を考え、いずれかのカードを使って説明を書く。

・説明を書いた自分のカードを広場に送ると、他の人の解答を見ることができる。計算の仕方を共有し、それぞれの考え方を説明した。それぞれの考え方のよさや違いを検討した。

80×2.4の計算のしかたを考えよう。

考え方

80×2.4=

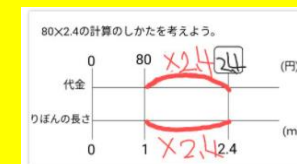
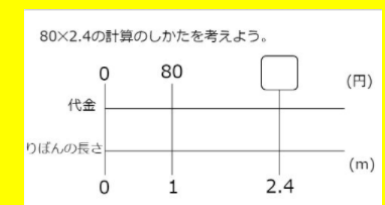
代金 _____ (円)

りぼんの長さ _____ (m)

80×2.4の計算のしかたを考えよう。

考え方

80×2.4=



80×2.4の計算のしかたを考えよう。

考え方

$$80 \times 2.4 = 192$$

$$80 \times 24 = 1920$$

$$\begin{array}{r} 24 \\ 80 \\ \hline 1920 \end{array}$$

80×2.4の計算のしかたを考えよう。

考え方

$$80 \times 2.4 = 192$$

$$800 \times 24 = 1920$$

80×2.4の計算のしかたを考えよう。

考え方

$$80 \times 2.4 = 192$$

$$80 \times 24 = 1920$$

$$\begin{array}{r} 192 \\ 1920 \\ \hline 1920 \end{array}$$

ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

作家で広げるわたしたちの読書

第5学年・国語

【Google スプレッドシート】

・これから読んでみたい本を教科書やこれまでに読んだ本を元にして、インターネットで調べる。



・調べた本について、スプレッドシートを用いてリストを作成する。
作成したシートを、共有フォルダに保存し、互いに参考にする。

本の題名	作者	出版社	読んだら〇
約束ができるま	岩井あみこ		
おいしくたべる	松本伸子	朝日新聞	
あっぱれ歴史人	大志学		
嵐のカービー	ひかわゆづり	任天堂	
空想科学ジュニ	朝田理嗣雄	角川つばさ文庫	
名探偵コナン	青山剛昌	小学館	
わたし水着きてみたい			

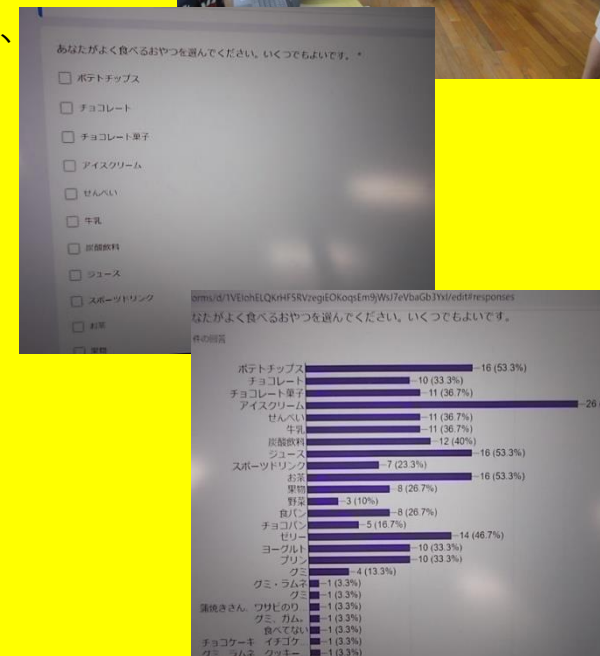
健康を考えたおやつ

第5学年・学活

・1週間のおやつのアンケートを取り、グラフにして学級の実態を知る。栄養教諭の説明を聞いておやつを選ぶ際の目安を知る。もう一度アンケートを取り、最初のグラフと比べ合い、変化や改善点を確認する



・フォームのアンケートを活用し、実態を視覚化することで、傾向や改善するポイント考える。正しいおやつの食べ方や「塩分・脂肪・糖分」の目安をもとにして、



ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

未来のわたし

第6学年・図工

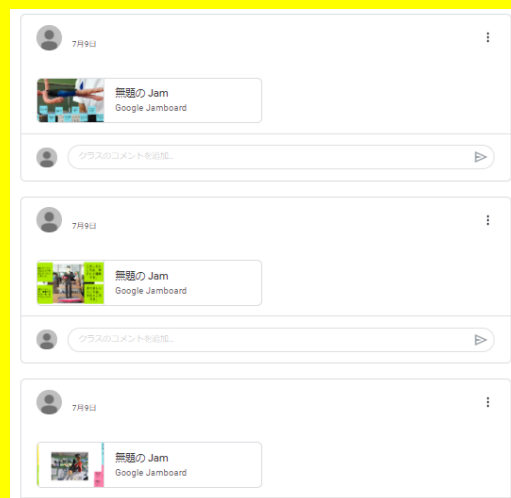
・取組の説明

制作した作品を撮影してジャムボードの中心に貼り付け、その周りに工夫したことや見て欲しいポイントを入力させた。



・取組の説明

作成したジャムボードを「作品紹介シート」としてクラスルームにアップさせ、全体で共有できるようにした。

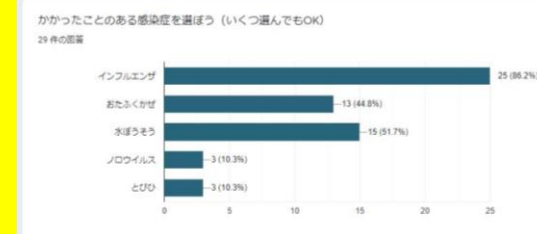
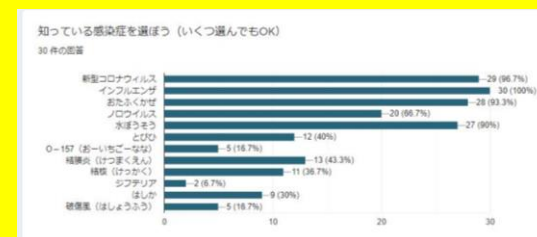


感染症の予防

第6学年・体育（保健）

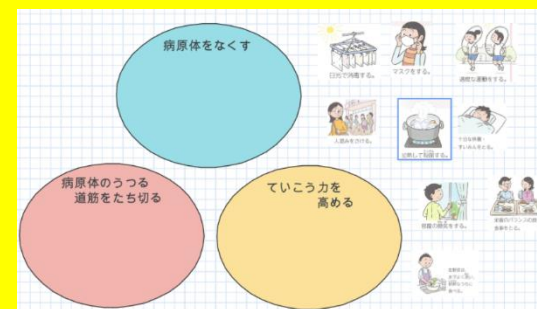
・取組の説明

Googleフォームで感染症に関するアンケートを取り、認知度や既往歴をグラフ化して全体で確認した。



・取組の説明

ジャムボードを活用し、日常生活を振り返り、感染症の予防方法を3つのグループに分ける活動をした。シートを分けながら班で共有させたため、他の児童の考えも見られるようにした。



ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

たのしみは

- ・言葉を選んで、短歌を作ろう

第6学年・国語

・Jamboardを用いて、「楽しい時」を表す言葉や、その時の様子、気持ち、状況などを説明する言葉をたくさん書き出す。その後、5・7・5・7・7の順になるように付箋を並び替えたり、どちらの言葉を選ぶとよいか考えたりしながら、一首の短歌を完成させる。

組番

たのしみは 長い休みに 友達と(フレンド) スケート場で すべつてるとき

たのしみは 広い所で 思い切り みんな楽しく 踊ってるとき

思い切り 元気に すばやく どなぶに 激しく ゆっくり はやく

すべつてるとき 集まっているとき 一人でいるとき いつ 暇になったら だれと 友達と(フレンド)

スケート場で どこ 踊っているとき 泳いでいるとき 家族といるとき 遊んでいるとき 長い休みに 真冬に 休日に みんな楽しく 家族と(ファミリー)

思い切り 元気に すばやく どなぶに 激しく ゆっくり はやく

たのしみは 広い所で 思い切り みんな楽しく 踊ってるとき

これ!

私たちにできること

- ・具体的な事実や考えをもとに、提案する文章を書こう

第6学年・国語

・提案の理由や具体的な内容を別紙に構成メモとして書いた上で、ドキュメント機能を用いて提案文を書く。

・児童が相互に提案文を読み合えるようリンクを貼り、コメント機能を用いることでお互いにアドバイスをし合い、推敲をしていく。

食べ残しを減らすためには?

1. 提案のきっかけ

1.きっかけは、係の人によってもらうときに、自分の食べられる分を考えて貰って貰っているため、食べ残しが多い。現状や問題は、沢山の人が食べ物を残して食べ物が無駄になっているからです。

2.これ、見た目で嫌いだからと言った理由で残っていてとてももったいないと思ったからです。また、友だちが「こまずい」と言っていたからなど、友達を理由を使い残している人がいたからです。

2. 提案

1.具体的な提案内容は、給食よそとときに食べられない量のときは減らしてと言おうです。多いからと言った理由で残している人は、最初から減らせば「食品ロス」という問題は少しでも減るからです。

14:41 6月29日

色を付けるともっと良くなると思います!

もっと見る

14:41 6月29日

「です。」と、「いる。」のどちらかに文末表現をかえたほうが良いとおもいます。それ以外はいいと思います。

もっと見る

14:43 6月29日

まとまりが上手でいいね!

ICT活用促進プロジェクト 実践推進校の取組

物語絵「やまなし」

第6学年・図工

【Jamboardを使った アイデアシート】

・教師が事前にパーツ（カニ、かわせみ、やまなしなど）を数種類用意しておく。児童は自分の絵に必要なパーツを選んでコピーし、1枚目の自分のシートに貼り付けをする。

・貼り付けたパーツの大きさや向きを工夫しながら変え、物語絵の構図を考える。



季節の言葉 夏のさかり

第6学年・国語

【jamboardを使った 俳句作りシート】

・教師が事前に夏の季語をいくつか付箋に書いておき、児童は季語を含めた俳句を作る。Jamboardを使うことで、言葉の並び替えや言葉の書き足しがスムーズにできる。

・完成した俳句を別のシートに記入する。早く完成した児童は、背景に画像を挿入したり文字の色を変えたりと工夫をする。

